

平郡航路「へぐり」の代替船建造について

令和7年6月

1 これまでの進捗状況

令和4年11月	平郡航路(有)定時株主総会にて代替船建造に関する方向性について報告
令和5年11月	平郡航路(有)定時株主総会にて代替船建造に関するスケジュール等報告
令和6年 3月	柳井市離島航路確保維持改善協議会設置
令和6年 6月	第1回柳井市離島航路確保維持改善協議会開催
令和6年11月	平郡航路(有)に関するアンケート調査実施(平郡東地区、平郡西地区)
令和7年 2月	第1回平郡航路(有)に関する意見交換会開催(平郡東地区、平郡西地区)
令和7年 3月	第2回平郡航路(有)に関する意見交換会開催(平郡東地区、平郡西地区) 第2回柳井市離島航路確保維持改善協議会開催 平郡～柳井航路改善計画策定 代替船建造に係る事前協議書を中国運輸局へ提出
令和7年 6月	第3回平郡航路(有)に関する意見交換会開催(平郡東地区、平郡西地区)

2 代替船建造事業の概要

事業実施主体	平郡航路有限会社
総事業費見込(税込)	8億2500万円
資金の調達方法	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JR TT)の共有船制度を活用し、資金面、技術面の支援を受ける
共有船制度の契約主体	平郡航路(有)、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JR TT)及び造船業者の三者契約

3 代替船の要目

項目	内容	備考
船種	カーフェリー	
全長	44.2m	へぐりと同程度
幅	8.3m	へぐりと同程度
総トン数	199t	へぐりと同程度
旅客定員	100名程度	客席を1、2階のみとする
車両搭載台数	4tトラック4台及び普通乗用車2台程度	

4 事業費の財源等

事業費の資金調達割合（共有船制度による分担）

総事業費見込 8億2,500万円（税込）（7億5,000万円＋消費税7,500万円）			
平郡航路負担分 10％ 8,250万円	JRTT負担分 90％ 7億4,250万円		
財源内訳			
離島航路構造改革補助金 （国庫補助） ※総事業費7億5,000万円（税 抜）の10％ 7,500万円	※JRTT負担分は代替船竣工後、平郡航路において11年の期間でJRTTへ償還（令和9年11月 ～令和20年10月、金利見込2.4％）する。償還費用は国、県、市の各補助金の対象となる。		
離島航路補助金 （市補助） 750万円	離島航路運営費等補助金 （国庫補助）約40％	山口県離島航路補助金 （県補助）約50％	離島航路補助金 （市補助）約10％

※JRTT への償還が終了した後は、代替船は平郡航路(有)の単独所有となります。

※事業費は見込みであるため、今後、変更の可能性があります。

5 建造スケジュール

年度	時期	内容	備考
令和7年度	令和7年6月下旬	構造改革補助金(代替船建造)申請	
	令和7年7月下旬頃	構造改革補助金(代替船建造)交付決定	
	令和7年8月上旬	建造業者選定プロポーザル公募	
	令和7年9月中旬	プロポーザル実施、建造業者決定	
	令和7年9月下旬	JRTT へ共有船建造制度申込	
	令和7年12月下旬	共有船建造承認、三者契約締結	
	令和8年1月～	設計	
令和8年度	令和8年10月頃	船名募集(イメージ図完成時期)	
	令和9年1月	起工、起工式(造船所にて)	
令和9年度	令和9年7月	進水、進水・命名式(造船所にて)	
	令和9年9月	引渡し	
	令和9年10月～	就航準備(平郡航路備品積込、操舵訓練等)	
	令和9年12月	就航、就航式(柳井港、平郡西港、平郡東港)	